

20歳を迎える方は忘れずに国民年金の手続きを

国民年金は20歳以上60歳未満の人が加入し、保険料を納めることで、みんなで支える制度です。

20歳になると「国民年金加入のお知らせ」「国民年金保険料納付案内書」「基礎年金番号通知書」が日本年金機構から届きます。(厚生年金加入者等は除く)

あなたの将来を支えます

年金の給付は生涯にわたって保障されます。「老齢年金」に加えて、病気や事故で障害を負ったときの「障害年金」、加入者が死亡した場合、加入者により生計を維持されていた遺族が受け取れる「遺族年金」があります。

保険料納付が難しい時の免除制度

○学生納付特例制度 学生本人の所得が一定額以下の場合、納付を猶予。

○免除制度 学生でない方で、本人・配偶者・世帯主の所得が一定額以下の場合、全額または一部を免除。

○納付猶予制度 学生でない50歳未満の方で、本人と配偶者の所得が一定額以下の場合、納付を猶予。

※添付書類が必要な場合があります。

※免除や納付猶予が承認された期間は年金の受給資格期間に算入されます。

保険料納付は口座振替・前納がお得

国民年金保険料の納付は、対象月の翌月末が期限になります。毎月納付以外にも、当月末振替、6カ月、1年、2年分を前払いする方法(前納)があります。前納制度は、保険料が割引かれてお得です。口座振替による前納は、現金やクレジットでの納付に比べて割引額が多くなります。

詳しくは市ホームページで確認してください。



《問合せ》

日本年金機構豊岡年金事務所 ☎22-0948

国保・年金課 ☎21-9061 または各振興局市民福祉課

年金受給についての相談

豊岡年金事務所年金相談窓口(要予約)

☎0570-05-4890

(050から始まる電話の方 ☎03-6631-7521)

一般的な年金相談

ねんきんダイヤル ☎0570-05-1165

(050で始まる電話の方 ☎03-6700-1165)



第27回 物流のエコなええこと

脱炭素を推進するため、身近な環境問題と家庭でできるエコ活動を紹介します。

《問合せ》コウノトリ共生課脱炭素推進室 ☎21-9136

少し聞き慣れない「物流」という言葉を使いますが、ここでは「物の移動」のことを指しています。「宅配」をイメージしてみてください。

これまで、必要なものを店まで買いに行くのが当たり前でした。しかし今では、移動スーパーがやってきたり、インターネット通販を通じて食材までも届けてもらえるようになりました。

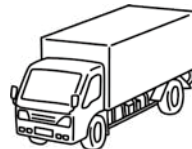
暮らしの変化に合わせて、物流の世界も進化しています。AIを活用して曜日や時間帯、交通状況などから最適な配送ルートを自動で計算したり、他社と共同で配達を行ったりしています。また、小さな中継拠点を設けて、そこから自家用車や自転車で届ける仕組みも広がっています。再配達の柔軟化や、宅配ボックス・置き配の利用促進などもその一例です。

一方で、利用する側にもできることがあります。

遠い産地からの食材運搬を減らすことにつながる「地産地消」や、コンビニなどの引き取り拠点の利用、日時指定を細かくしないことも、燃料の節約につながり、CO₂排出を減らす助けになります。

こうした取組みは「環境のため」だけでなく、企業にとっても配送の効率化やコスト削減、人手不足への対応につながり、結果としてサービスを維持する力になります。

私たち買う側もさまざまな配慮をし、配達を支えている方々への感謝の気持ちを持ち続け、買い物の選択肢や楽しみを残したいですね。



NPO法人 暮らしのエコをすすめる但馬の会

地域おこし協力隊紹介 ～私と活動と、時々、暮し～

都市部から地方への移住を促進する国の制度「地域おこし協力隊」。個性溢れる隊員自らが活動を紹介するシリーズ！

《問合せ》地域づくり課 ☎21-9096

出石焼とともに、自分らしいものづくりを

私はマレーシアの大学で3DCGを学びましたが、デジタルではなく「手で触れるもの」を作ることの魅力を感じ、陶芸の道へ進みました。卒業後、京都の訓練校でろくろの技術を習得し、2025年5月に地域おこし協力隊として豊岡市へ移住しました。現在は出石地域の永澤兄弟製陶所で、伝統的な出石焼の技術を学んでいます。出石焼の魅力を多くの人に知ってもらおうことが私の目標です。

移住後は地域の方々と話す機会が増え、何気ない会話の中に作品づくりの大切なヒントをいただくことも多くなりました。伝統の技を受け継ぐだけでなく、若い世代や、これまで出石焼に馴染みがなかった方々にも「素敵だな」と思ってもらえるような新しい魅力を発信していきたいです。ゆくゆくは、豊岡の美しい風景や、この地で出会った人々のあたたかさを感じられるような器を作り、地元の方はもちろん、観光で訪れる方々にも長く愛される豊岡なら

vol.56

伝統技術「出石焼」を未来へ

よこやま みこと
横山 命音

埼玉県さいたま市出身。京都府立陶工高等技術専門校で陶芸を学び、現在は永澤兄弟製陶所で活動中。

好きなものは猫と甘いもの。



ではものづくりを目指していきます。

のどかな風景がくれるインスピレーション

新鮮で美味しい地元の野菜のおかげで豊岡に来てからは自炊の機会が増えました。生産者との距離が近く、食材を通して地域のあたたかさを身近に感じます。

また、豊岡の日常の風景は、思わずカメラを構えたくなるほど美しく、ふとした瞬間に感動することがあります。特に、秋から冬の朝、山々に囲まれた町を幻想的に包み込む霧の風景は、故郷では見られなかった特別な景色で、通勤時の楽しみの一つです。

磁器土の産地は限られており、豊岡が誇る貴重な磁器である出石焼の文化を未来へつなげたいという強い想いがあります。豊岡の豊かな自然や日々の暮らしの中からインスピレーションを得て、この地域の資源を生かした「私ならではの出石焼」を生み出していきたいです。



▲永澤兄弟製陶所での制作風景

消費生活相談員の知恵袋 59 ～SNS利用中の広告に注意～



◇事例

スマホで動画アプリを利用中「数秒で部屋が暖まる」という電気温風ヒーターの広告が流れた。代金も手ごろだったので代引き配達を指定し購入した。商品が届いたが広告の画像よりかなり小さく、弱い温風しか出ないなど広告にあったような機能はなかった。送り状にある返品センターに電話をしたが、話し中であつながら。(50代 男性)

◆アドバイス

消費生活センターから返品センターへ複数回電話をかけるとようやくつながり、返品が受け付けられました。

このようなトラブルの多くは「スマホで動画アプリなどのSNSを利用中に広告を見て購入したが、広告とは異なり製品そのものに問題があった」というものです。中には有名

メーカー正規品とうたった偽広告を信用して購入した、という事例もありました。

暖房効率を上げ節電効果が期待できるさまざまな製品の需要が高まっていますが、ネット上の商品広告をうのみにすると無用なトラブルに巻き込まれる可能性があります。

注文する前に信用できるのか情報収集してください。商品説明に矛盾がないか、連絡がつく電話番号や解約・返品の規定が販売店のサイト上にある「特定商取引法による表記」のページに明記されているか確認し、トラブルを未然に防ぎましょう。

《豊岡市消費生活センター》

●相談受付 月曜日～金曜日(午前9時～午後4時、祝日・年末年始を除く)

●相談場所 生活環境課内

●電話相談 ☎21-9001

市ホームページ▲

